

SQUARE PARASHADE

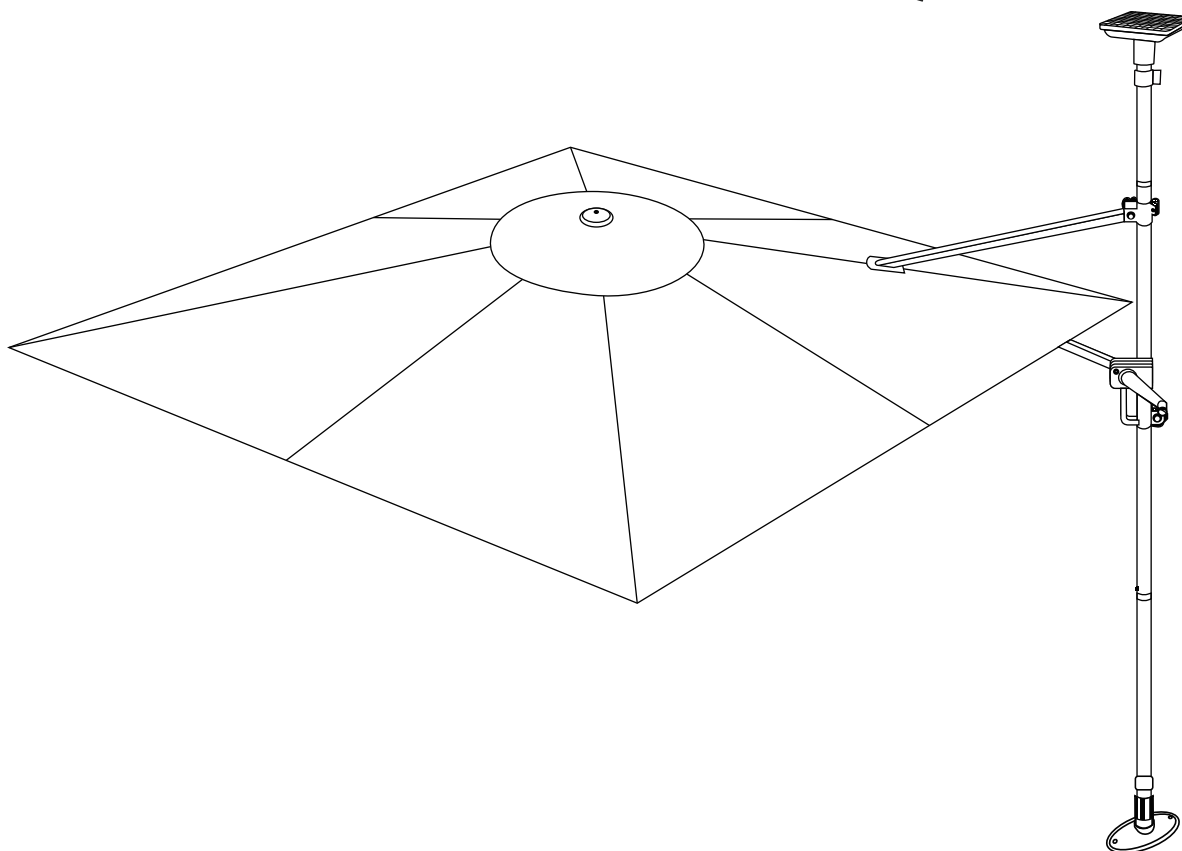
パラシェードスクエア

突っ張り棒1本で設置できる、日かげスペース広々の正方形型パラソルです。

設置・取扱説明書

パラシェードスクエア(正方形型)

- | | |
|------------------------|----------|
| ▪(約)200cm×200cm アイボリー色 | PDSQ1-IV |
| ▪(約)200cm×200cm グレー色 | PDSQ1-GY |
| ▪(約)200cm×200cm ブラウン色 | PDSQ1-BR |



特許取得済(第6861354号)

PATENT PENDING

MADE IN CHINA

必ずお読みください。

「設置・取扱説明書」

このたびはパラシェード スクエアをお買い求め頂き、誠に有難うございます。
パラシェード スクエアは、突っ張り棒を利用して設置する正方形型パラソルです。
設置・お取扱いの際には必ずこの『設置・取扱説明書』をよくお読みになって正しくお使いください。
またお読みになった後は大切に保管してください。

本書では、製品を安全にご利用頂くために次の絵表示を使用して、お守り頂く事項の内容を区分しております。

警告 この絵表示がある項目は、取扱いを誤ると人体に重傷を負う可能性や、死亡につながる可能性があります。

強制 この絵表示がある項目は、危険や損傷を回避する為に、特定の行為を指示する『強制』行為を示しております。

禁止 この絵表示がある項目は、危険や損傷を回避する為に、特定の行為をしてはいけないという『禁止』行為を示しております。

注意 この絵表示がある項目は、取扱いを誤ると人体に怪我を及ぼしたり本製品を破損したりする可能性があります。

⚠ 警告 本製品を次のような場所には設置できません。
高層階のベランダなど、強風や地震等による転倒・落下が想定される場所。避難口や避難はしご等の使用を妨げる場所。その他使用時において、安全性に欠けると思われる場所。

❗ 強制 設置前に必ずご確認ください。
突っ張り棒の受け面(床及び天井)が十分に硬くて丈夫なこと。また長期間、強い圧力や強い振動があっても変形しない面であること。(目安は金づちで叩いても変形・破損しない面であること) 突っ張り棒の受け面が水平面に対してプラスマイナス 2 度以内であること。

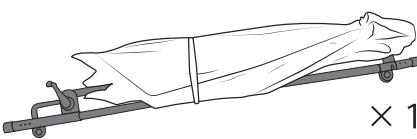
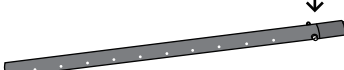
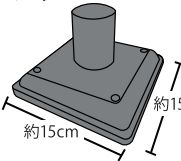
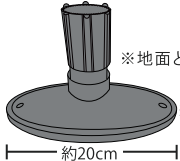
❗ 強制 ご利用中に必ず実施してください。
パラソルを開く時は回転ハンドルをゆっくりと回し、パラソルの骨組が正しい方向に可動していることや、骨組が窓や壁にぶつかっていないことをご確認ください。
1 週間に 1 度以上の頻度で本体を軽く揺さぶり、突っ張り具合に緩みが無いことをご確認ください。風がある際にはパラソルを畳み、ご使用にならないでください。
強風の際には本体を設置場所から取り外し、屋内に保管してください。

🚫 禁止 転倒や破損の原因になります。
設置後、本体を左右方向に回転させないでください。

⚠ 注意
本製品のパラソル生地には撥水加工を施してありますが、非ビニール素材である為多少の水を通します。
本製品のパラソル生地は紫外線抑止加工を施してありますが、経年劣化により色が少しずつ変化していきます。

部品表

本製品を開封したら、最初に下表の部品及び数量を確認してください。
また⑥と⑧を締めるのに、スパナ(10mm)と六角レンチ(5mm)をご用意ください。

①本体(ボルト、ワッシャー、袋ナット付)  × 1	②上部ポール プラスチックキャップ・ボルト付き  × 1 (穴数: 片側 10 個 = 計 20 個)	③下部ポール プラスチックネジ付き  × 1 (穴数: 片側 15 個 = 計 30 個)
④上部パッド  ※天井面との設置面サイズ 約15cm × 1	⑤下部ダイヤルパッド  ※地面との設置面サイズ 約10cm 約20cm × 1	⑥ボルト  × 2
⑦ワッシャー  × 2	⑧袋ナット  × 2	⑨ホールキャップ  × 46

それでは実際に作業を開始しましょう。

以下の手順に従って、安全に作業を開始してください。

1. 設置環境の確認

下記事項を確認し、取付け場所として適しているか否かを確認してください。

a. 突っ張り棒の受け面が十分に硬くて丈夫な面であること。

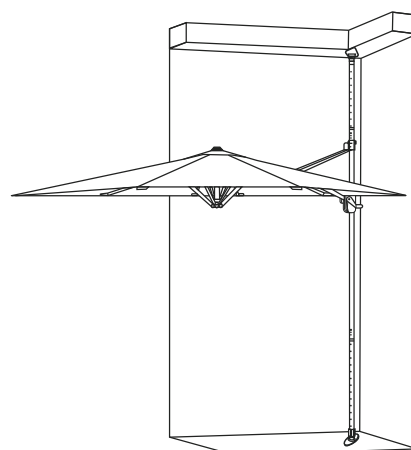
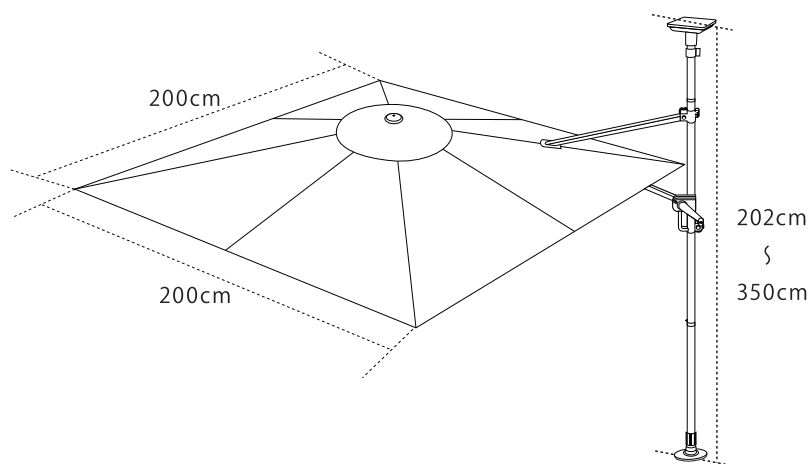
また長期的に強い圧力が掛かったり、強い振動を与えたりしても変形しない面であること。

(500kg以上の押さえ圧に耐えられる面。目安は金づちで叩いても変形・破損しない面)

＝突っ張り棒の受け面が十分に硬くて丈夫な面でないと、本製品は設置できません。

b. 突っ張り棒の受け面(天井・床)が水平面から見てプラスマイナス2度以内であること。

c. 取付け場所の寸法が、本製品の規定範囲内であること。



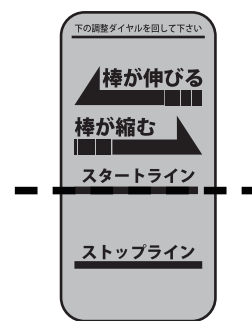
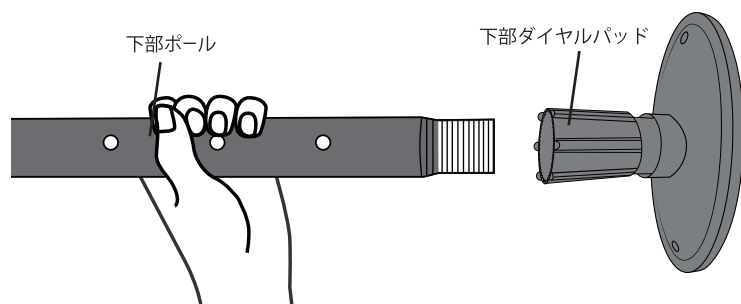
※建物の入隅(90度の角)に突っ張り棒を設置してください。

2. 設置

以下の手順に従って設置してください。

A. 下部ダイヤルパッドの接続

③下部ポールに⑤下部ダイヤルパッドを回しながら接続し、⑤の上端がシールの"スタートライン"に重なる位置に合わせてください。



B. 設置場所の測定

1. 設置する場所の床から天井までの高さを測定し、次ページ表1にて下部ポール及び上部ポールの本体との接続位置を確認してください。

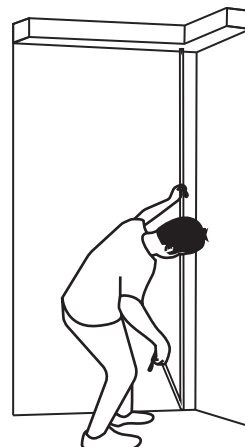
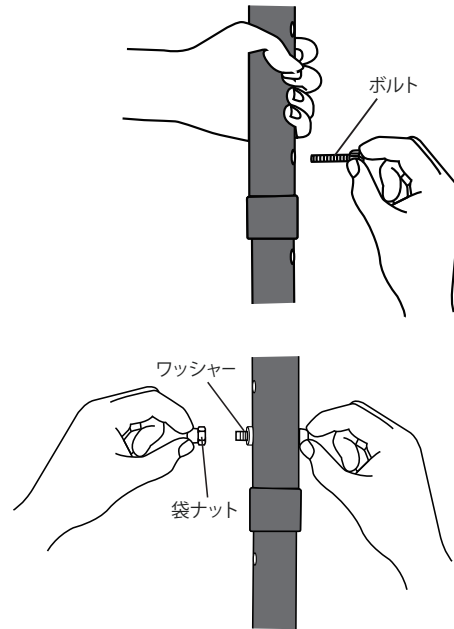
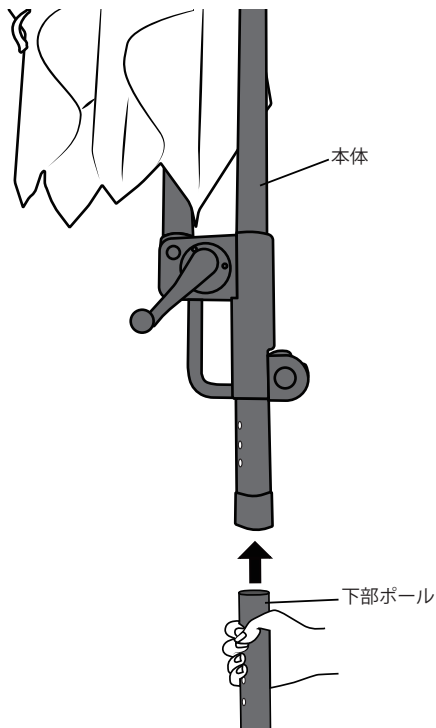


表 1

設置場所の床から天井までの高さ(cm)		下部ポールと本体下端の、ボルトを差込む穴の組合せ		上部ポールと本体上端の、ボルトを差込む穴の組合せ	
		下部ポールの穴	本体下端の穴	上部ポールの穴	本体上端の穴
202 以上	204 未満	下から1 個目	下から 3 個目	上から1 個目	上から3 個目
204 以上	206 未満		下から 2 個目		
206 以上	208 未満		下から 1 個目		
208 以上	210 未満	下から2 個目	下から 3 個目		
210 以上	212 未満		下から 2 個目		
212 以上	214 未満		下から 1 個目		
214 以上	216 未満	下から3 個目	下から 3 個目		
216 以上	218 未満		下から 2 個目		
218 以上	220 未満		下から 1 個目		
220 以上	222 未満	下から4 個目	下から 3 個目		
222 以上	224 未満		下から 2 個目		
224 以上	226 未満		下から 1 個目		
226 以上	228 未満	下から5 個目	下から 3 個目		
228 以上	230 未満		下から 2 個目		
230 以上	232 未満		下から 1 個目		
232 以上	234 未満	下から6 個目	下から 3 個目		
234 以上	236 未満		下から 2 個目		
236 以上	238 未満		下から 1 個目		
238 以上	240 未満	下から7 個目	下から 3 個目		
240 以上	242 未満		下から 2 個目		
242 以上	244 未満		下から 1 個目		
244 以上	246 未満	下から8 個目	下から 3 個目		
246 以上	248 未満		下から 2 個目		
248 以上	250 未満		下から 1 個目		
250 以上	252 未満	下から9 個目	下から 3 個目		
252 以上	254 未満		下から 2 個目		
254 以上	256 未満		下から 1 個目		
256 以上	258 未満	下から10 個目	下から 3 個目		
258 以上	260 未満		下から 2 個目		
260 以上	262 未満		下から 1 個目		
262 以上	264 未満	下から11 個目	下から 3 個目		
264 以上	266 未満		下から 2 個目		
266 以上	268 未満		下から 1 個目		
268 以上	270 未満	下から12 個目	下から 3 個目		
270 以上	272 未満		下から 2 個目		
272 以上	274 未満		下から 1 個目		
274 以上	276 未満	下から13 個目	下から 3 個目		
276 以上	278 未満		下から 2 個目		
278 以上	280 未満		下から 1 個目		
280 以上	282 未満	下から14 個目	下から 3 個目		
282 以上	284 未満		下から 2 個目		
284 以上	286 未満		下から 1 個目		
286 以上	288 未満	下から15 個目	下から 3 個目		
288 以上	290 未満		下から 2 個目		
290 以上	292 未満		下から 1 個目		上から 2 個目
292 以上	294 未満				上から 1 個目
294 以上	296 未満		上から 2 個目	上から 3 個目	
296 以上	298 未満			上から 2 個目	
298 以上	300 未満			上から 1 個目	
300 以上	302 未満		上から 3 個目	上から 3 個目	
302 以上	304 未満			上から 2 個目	
304 以上	306 未満			上から 1 個目	
306 以上	308 未満		上から 4 個目	上から 3 個目	
308 以上	310 未満			上から 2 個目	
310 以上	312 未満			上から 1 個目	
312 以上	314 未満		上から 5 個目	上から 3 個目	
314 以上	316 未満			上から 2 個目	
316 以上	318 未満			上から 1 個目	
318 以上	320 未満		上から 6 個目	上から 3 個目	
320 以上	322 未満			上から 2 個目	
322 以上	324 未満			上から 1 個目	
324 以上	326 未満		上から 7 個目	上から 3 個目	
326 以上	328 未満			上から 2 個目	
328 以上	330 未満			上から 1 個目	
330 以上	332 未満		上から 8 個目	上から 3 個目	
332 以上	334 未満			上から 2 個目	
334 以上	336 未満			上から 1 個目	
336 以上	338 未満		上から 9 個目	上から 3 個目	
338 以上	340 未満			上から 2 個目	
340 以上	342 未満			上から 1 個目	
342 以上	344 未満		上から 10 個目	上から 3 個目	
344 以上	346 未満			上から 2 個目	
346 以上	348 未満			上から 1 個目	
348 以上	350 未満			上から 1 個目	

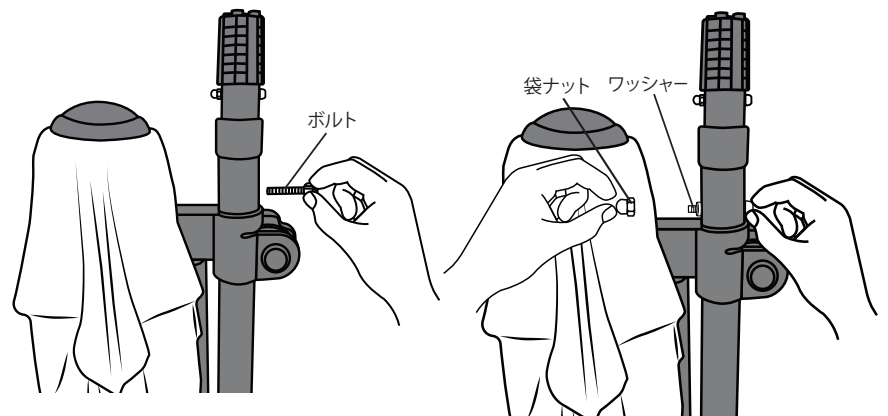
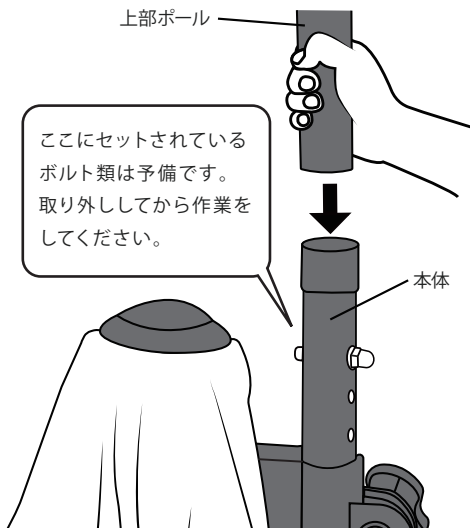
C. 本体と下部ポールの接続

1. ①本体に③下部ポールを差し込みます。 2. 表1より、ボルトを差し込む穴の組合せを確認し、付属の⑥ボルトを差し込み、⑦ワッシャー、⑧袋ナットをセットし、スパナと六角レンチで締め込んでください。

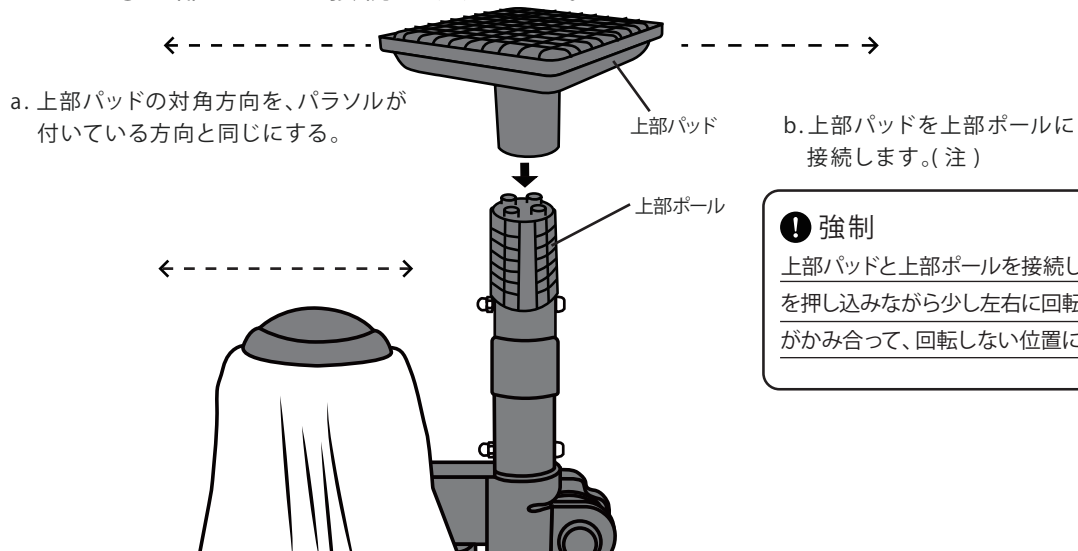


D. 本体と上部ポールの接続

1. ①本体に②上部ポールを差し込みます。 2. 表1より、ボルトを差し込む穴の組合せを確認し、付属の⑥ボルトを差し込み、⑦ワッシャー、⑧袋ナットをセットし、スパナと六角レンチで締め込んでください。



3. ④上部パッドを②上部ポールに接続してください。



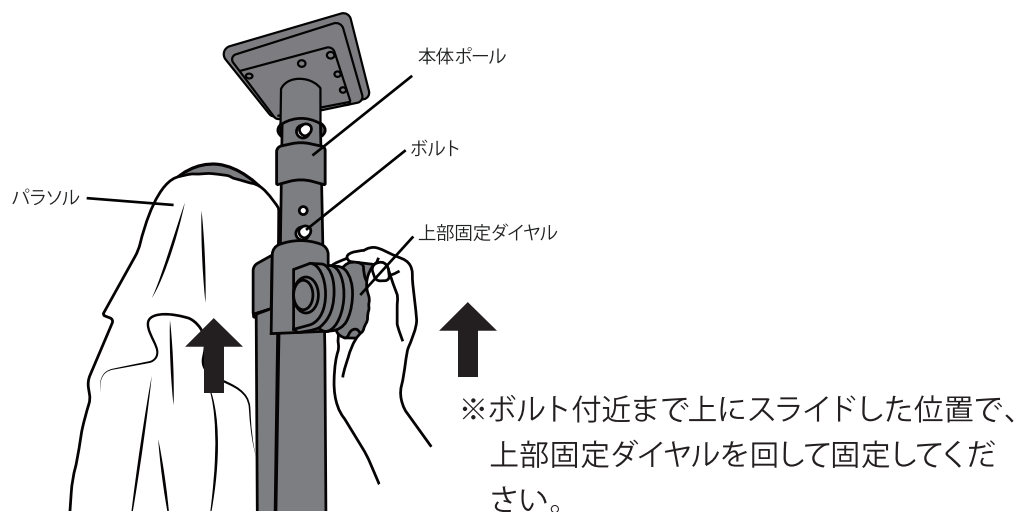
❗ 強制

上部パッドと上部ポールを接続したら、上部パッドを押し込みながら少し左右に回転させ、内部の凹凸がかみ合って、回転しない位置にしてください。

E. パラソルと本体ポールの固定

パラソルと本体ポールを任意の位置に合わせ、上部固定ダイヤルを回して固定します。

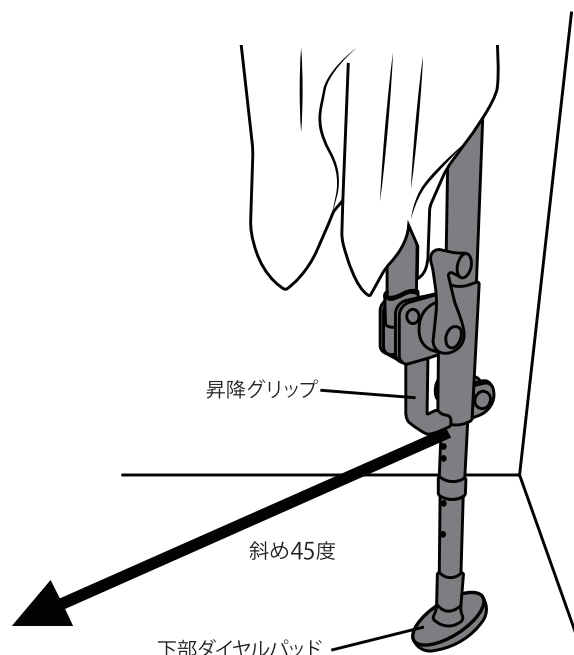
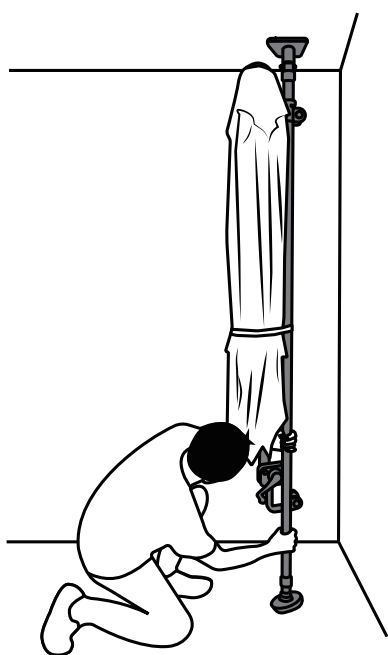
この位置によりパラソルを開いた時の高さが決まりますが、設置後にも調整できるので、ここでは一旦パラソルをボルト付近まで上にスライドした位置で固定してください。



F. 本体の突っ張り固定

1. 本体と各ポールを接続したものを、設置場所で垂直に立ち上げてください。

2. 上部パッドの角と昇降グリップと下部ダイヤルパッドを、建物の角に対して斜め45度の向きに合わせてください。

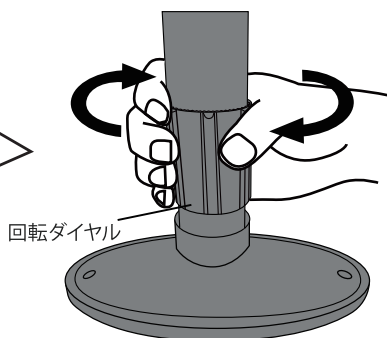


3. 本体が垂直状態になっている事に注意しながら、下部ダイヤルパッドの回転ダイヤルを上から見て時計回り(添付シール”棒が伸びる”方向)に回して突っ張り固定してください。

❗ 強制 下部ダイヤルパッドの上端が「ストップライン」より下にならないようにしてください。もし下になってしまったら、P3の2.Bからやり直してください。

❗ 強制

突っ張り固定したら複数方向から見て、ポールの垂直具合を確認してください。水平でない場合、回転ダイヤルを緩めてポールが垂直になる位置に調整して、再度回転ダイヤルを時計回りに回して突っ張り固定してください。



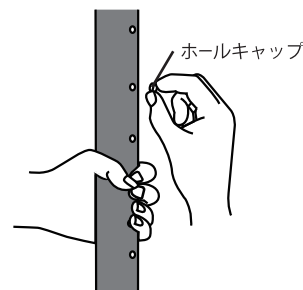
❗ 強制

突っ張り固定したら本体を軽く揺さぶり、突っ張り具合に緩みが無いことをご確認ください。またこの確認は、設置後も1週間に1度以上の頻度で必ず実施してください。

❗ 突っ張り固定したら少し離れた複数方向から見て、完全に垂直になっている事を確認してください。

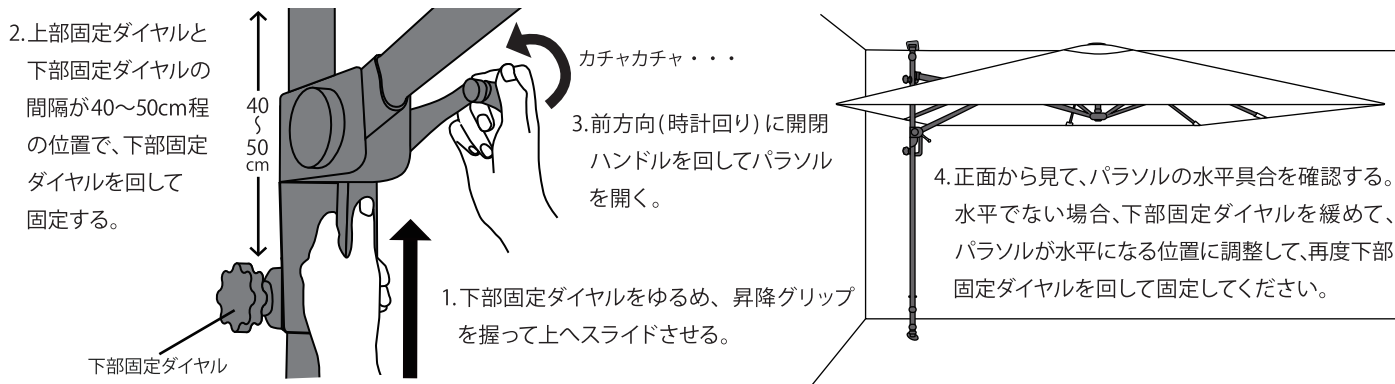
❗ 垂直になっていない場合は回転ダイヤルを時計反対回りに(添付シール”棒が縮む”方向)に回し、一旦緩めてから突っ張り直してください。

4. 各ボールの開いている穴に⑨ホールキャップを取り付けてください。



G. パラソルを開く

1～4の手順に従って、パラソルを開いてください。



▲ G-3では必ず前方向(時計回り)に回し、カチャカチャ(歯車ロックの音)と音がする事を確認してください。誤って後ろ方向(反時計回り)に回してもパラソルは開きますが、内部の紐が切れたり故障の原因になりますのでご注意ください。

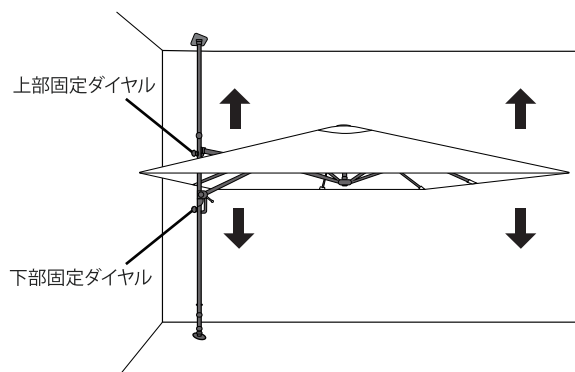
▲ パラソルを開く際、パラソルが壁にぶつかって開かない場合があります。この場合は一旦1～4の逆の手順でパラソルを完全に閉じ、下部ダイヤルパッドの回転ダイヤルを反時計回りに少し回して突っ張り固定をゆるめてから角度をF-2(6ページ)の通りに調整し、再度パラソルが壁にぶつからない事を確認しながらゆっくりと開いてください。

H. パラソルの高さを調整する。(必要な場合のみ)

上部固定ダイヤルと下部固定ダイヤルを少しずつ緩めると、パラソルの位置を上下に動かせます。

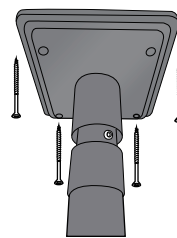
お好みの高さに調整したら、上部固定ダイヤルを回して固定し、続いて下部固定ダイヤルも回して固定してください。

(上下調整幅は約100cmです)



I. ドリルネジで固定する。(必要な場合のみ)

風などの影響で突っ張り固定強度に不安があり、天井面が木質等でドリルネジが打ち込める場合には、上部パッドの穴4カ所に市販の木工用ドリルネジ(呼び径3.8×長さ60～90mm推奨)を打ち込んでください。



3. 設置の最終確認

取付状態の最終点検をしてください。

またこの最終確認で不具合が生じたらその箇所に該当する本書の項目を再読し、本書に従って正しく設置し直してください。更に設置後も、以下事項の点検を週に1回以上の頻度で必ず実施してください。

- * 本体を少し離れた複数方向から見て、完全にボールが垂直になっている事を確認してください。
- * スパナと六角レンチを使用し、前項で接続したボルトと袋ナットがしっかり締まっている事を確認してください。
- * 本体のボール部分を握り、軽く揺らし、しっかりと突っ張っている事を確認してください。
- * 本体のボール部分を握り、軽く回し、しっかりと突っ張っている事を確認してください。
- * 「G. パラソルを開く」と反対の手順でパラソルを一旦閉じてください。
- その後何度か開閉を繰り返し、問題なく日々の開閉動作が出来る事を確認してください。

これで完成です。

パラシェードスクエアで軒先を日差しから守り、快適なスペースとしてご利用ください。

4. 使用上の注意

- ▲ 注意 本製品のパラソル生地には撥水加工を施してありますが、非ビニール素材である為多少の水を通します。
- ▲ 注意 本製品のパラソル生地は紫外線抑止加工を施してありますが、経年劣化により色が少しずつ変化していきます。
- ❶ 強制 夜間や留守中等、人目から離れる際には、必ずパラソルを閉じ、縫い付けのバンドで本体ポールに固定してください。
- ❶ 強制 強風、大雨、大雪、その他悪天候の時はご使用にならないでください。
特に台風、豪雨、大雪等の悪天候の際には、事前に本製品を取外し、屋内にて保管してください。
- ❶ 強制 “3.設置の最終確認”にある各項目の点検を週1回以上実施し、不具合が生じたらその箇所に該当する本書の項目を再読し、本書に従って正しく設置し直してください。
- ⊘ 禁止 本製品に寄りかかったり、点検以外の目的で揺さぶったり、物を載せたり、引っ掛けたりしないでください。
- △ 警告 本製品は家庭の軒先に設置する、突っ張り固定式正方形型日よけパラソルです。
本製品を本来の目的以外で使用したり、お客様による改造等はしないようお願い致します。

5. お掃除・お手入れについて

*日常のお手入れは、乾いた布で軽く拭いてください。汚れがひどく、洗剤を使用したい場合は、必ず対象洗剤の説明書をよくお読みになり、適合している場合にのみご使用ください。また使用する際は目立たない場所で少量を試し、問題無いことを確認してから広い面積にご使用ください。

*可動部分への潤滑油、金属部分のさび止め剤、生地部分の防水スプレー等の塗布は、必ずそれぞれの説明書をよくお読みになり、適合している場合にのみご使用ください。また使用する際は目立たない場所で少量を試し、問題無いことを確認してから広い面積にご使用ください。

6. その他

本製品は重量があり、雨風等の影響を受ける屋外に設置するため、正しく取り付けてご使用にならないと本製品を破損するだけでなく、重大な事故につながる恐れがあります。

設置・ご使用の際にはこの『設置・取扱説明書』をよくお読みになり、正しくご使用ください。

設置後、絶対に倒れないという保証はありません。”3. 設置の最終確認”にある各項目の週1回以上の点検を必ず実施してください。

保証サービスについて

お買上げ時に受領された保証書添付用レシート(またはお届け伝票)は、当保証書と一緒に大切に保管して頂くようお願い致します。

当保証書による保証サービスをご依頼される際に必ず必要となります。

取扱説明書、本体添付ラベル等の注意書きに従った正しい使用状態で故障した場合には、これらをご用意のうえお買上げの販売店へお申し付けください。販売店にて保証サービス規定の範囲内と確認できましたら、無償にて修理または交換させていただきます。

パラシェード スクエア 保証書(仕様書)

【保証期間内でも、以下の場合は保証の対象外となります】

- *お買上げ後の落下等による故障及び損傷
- *ご使用上の誤り、不当な改造による故障及び損傷
- *地震・水害・落雷・火災、その他天災地変、公害による故障及び損傷
- *保証書添付用レシート(またはお届け伝票)が無い場合。(贈答品の場合であっても同様です)

品番及び仕様	アイボリー色	グレー色	ブラウン色	生地	ブラ部分	ポール・親骨	親骨長	親骨短
パラシェード スクエア	PDSQ1-IV	PDSQ1-GY	PDSQ1-BR	ポリエステル	PC又はABS	スチール	141cm	99cm
お買上げ日	保証書添付用レシートまたはお届け伝票に記載 ※これに記載が無い場合は無効となってしまいますので、必ずお買上げ販売店にお申し付けください。							
保証期間	お買上げ日より1年間							

お客様情報

お名前(カナ)	電話番号(固定)	()
お名前(漢字)	電話番号(携帯)	()
ご住所	メールアドレス	@
	お買上げ販売店	

当保証書は日本国内でのみ有効です。
当保証書は一般家庭でご利用の場合のみ有効です。
当保証書及び保証書添付用レシート(またはお届け伝票)は再発行できません。
商品改良のため、仕様や外観等を予告なく変更する場合があります。

発売元：大作商事株式会社

〒100-0011 東京都千代田区千代田 1-1-1 帝国ホテルタワー 12F

お客様センター 0120-120-959

(土日・祝日を除く平日 月～金 9:00～17:00) 繋がらない場合は…TEL: 03-3539-4000